

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／不動産投資	
信託期間	ワールド・リート・セレクション(アジア)	2007年7月31日から、原則として無期限です。
	ワールド・リート・セレクション(アジア) (年2回決算型)	2013年6月3日から、原則として無期限です。
運用方針	アジアリート・マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、アジア(日本を除きます。)の不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。マザーファンドの運用にあたっては、リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図(外国為替予約取引の指図を除きます。)に関する権限を委託します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	両ファンド共通	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アジアリート・マザーファンド	アジア(日本を除きます。)の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	両ファンド共通	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。
	アジアリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	ワールド・リート・セレクション(アジア)	毎月7日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の分配方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。収益分配は、主として配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益(評価益を含みます。)等が存在するときは、配当等収益に売買益(評価益を含みます。)等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。
	ワールド・リート・セレクション(アジア) (年2回決算型)	毎年4月7日および10月7日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

運用報告書(全体版)

ワールド・リート・セレクション(アジア) ワールド・リート・セレクション(アジア) (年2回決算型)

ワールド・リート・セレクション(アジア)

第135期(決算日 2018年11月7日) 第138期(決算日 2019年2月7日)
第136期(決算日 2018年12月7日) 第139期(決算日 2019年3月7日)
第137期(決算日 2019年1月7日) 第140期(決算日 2019年4月8日)

ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型) 第12期(決算日 2019年4月8日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「ワールド・リート・セレクション(アジア)」と「ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)」は、2019年4月8日に「ワールド・リート・セレクション(アジア)」が第140期決算を、「ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)」が第12期決算を迎えました。ここに「ワールド・リート・セレクション(アジア)」の過去6ヵ月間(第135期～第140期)と「ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)」の期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社クライアント・サービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S & P シンガポール R E I T 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港 R E I T 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		為替レートの 変動 (シンガポール ポンド / 円)	為替レートの 変動 (香港ドル / 円)	投信証組 比率	資託券入 率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
111期(2016年11月7日)	円 6,643	円 70	% △4.8	ポイント 478.388	% △4.2	ポイント 600.050	% △3.7	円 74.99	円 13.40	% 91.5	百万円 2,529	
112期(2016年12月7日)	6,977	70	6.1	474.526	△0.8	593.303	△1.1	80.29	14.72	91.1	2,702	
113期(2017年1月10日)	6,976	70	1.0	476.946	0.5	589.370	△0.7	80.79	14.95	92.9	2,684	
114期(2017年2月7日)	6,832	70	△1.1	489.021	2.5	595.352	1.0	79.10	14.41	92.5	2,639	
115期(2017年3月7日)	6,913	70	2.2	492.826	0.8	589.820	△0.9	80.67	14.68	93.7	2,665	
116期(2017年4月7日)	6,951	70	1.6	506.354	2.7	626.177	6.2	79.12	14.28	94.3	2,620	
117期(2017年5月8日)	7,075	70	2.8	515.162	1.7	627.581	0.2	80.16	14.48	94.1	2,500	
118期(2017年6月7日)	7,168	70	2.3	530.946	3.1	685.137	9.2	79.36	14.05	91.4	2,529	
119期(2017年7月7日)	7,411	70	4.4	538.340	1.4	677.099	△1.2	81.93	14.50	93.0	3,063	
120期(2017年8月7日)	7,385	70	0.6	547.171	1.6	725.770	7.2	81.38	14.16	89.6	3,308	
121期(2017年9月7日)	7,239	70	△1.0	548.903	0.3	728.930	0.4	80.95	13.96	91.2	3,489	
122期(2017年10月10日)	7,404	70	3.2	555.245	1.2	721.289	△1.0	82.83	14.45	93.4	3,682	
123期(2017年11月7日)	7,566	70	3.1	570.224	2.7	732.379	1.5	83.55	14.58	94.0	3,784	
124期(2017年12月7日)	7,504	70	0.1	575.907	1.0	784.713	7.1	83.38	14.40	93.2	4,003	
125期(2018年1月9日)	7,856	70	5.6	603.966	4.9	822.896	4.9	84.92	14.47	94.2	4,213	
126期(2018年2月7日)	7,203	70	△7.4	569.650	△5.7	754.290	△8.3	83.00	13.99	91.4	3,957	
127期(2018年3月7日)	6,862	70	△3.8	566.944	△0.5	761.791	1.0	80.15	13.48	91.9	3,781	
128期(2018年4月9日)	6,960	70	2.4	575.190	1.5	764.510	0.4	81.31	13.62	93.6	3,947	
129期(2018年5月7日)	6,992	70	1.5	581.465	1.1	763.809	△0.1	81.73	13.88	93.8	3,960	
130期(2018年6月7日)	6,989	70	1.0	575.466	△1.0	816.466	6.9	82.74	14.04	95.1	3,948	
131期(2018年7月9日)	6,675	70	△3.5	565.689	△1.7	835.126	2.3	81.43	14.08	90.1	3,778	
132期(2018年8月7日)	6,769	70	2.5	580.077	2.5	858.092	2.8	81.36	14.18	92.6	3,857	
133期(2018年9月7日)	6,652	70	△0.7	580.280	0.0	857.401	△0.1	80.38	14.08	92.6	3,913	
134期(2018年10月9日)	6,531	70	△0.8	569.244	△1.9	797.572	△7.0	81.62	14.43	89.9	3,916	
135期(2018年11月7日)	6,422	70	△0.6	560.097	△1.6	814.649	2.1	82.49	14.44	91.4	3,807	
136期(2018年12月7日)	6,562	70	3.3	578.148	3.2	879.725	8.0	82.38	14.45	92.2	3,875	
137期(2019年1月7日)	6,360	70	△2.0	583.111	0.9	915.218	4.0	79.85	13.85	93.1	3,756	
138期(2019年2月7日)	6,748	70	7.2	620.287	6.4	981.478	7.2	81.11	14.01	91.0	4,106	
139期(2019年3月7日)	6,921	70	3.6	630.606	1.7	1,015.167	3.4	82.29	14.23	91.7	4,059	
140期(2019年4月8日)	7,010	70	2.3	640.499	1.6	1,047.176	3.2	82.24	14.20	91.8	4,446	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P シンガポール R E I T 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)および S & P 香港 R E I T 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。
各指数は、当該日前営業日の現地終値を使用しております。為替レートは対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値を使用しております。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		S & P シンガポール R E I T 指 数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香 港 R E I T 指 数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		為替レート (シンガ ポ ー ル ド ル / 円)	為替レート (香 港 ド ル / 円)	投資信託 証 券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)			
第135期	(期 首) 2018年10月 9 日	円	%	ポイント	%	ポイント	%	円	円	%
	10月末	6,531	—	569.244	—	797.572	—	81.62	14.43	89.9
	(期 末) 2018年11月 7 日	6,444	△1.3	559.970	△1.6	812.458	1.9	81.76	14.44	90.5
第136期	(期 末) 2018年11月 7 日	6,492	△0.6	560.097	△1.6	814.649	2.1	82.49	14.44	91.4
	(期 首) 2018年11月 7 日	6,422	—	560.097	—	814.649	—	82.49	14.44	91.4
	11月末	6,638	3.4	576.950	3.0	861.528	5.8	82.89	14.51	91.2
第137期	(期 末) 2018年12月 7 日	6,632	3.3	578.148	3.2	879.725	8.0	82.38	14.45	92.2
	(期 首) 2018年12月 7 日	6,562	—	578.148	—	879.725	—	82.38	14.45	92.2
	12月末	6,429	△2.0	573.784	△0.8	893.111	1.5	81.00	14.18	92.2
第138期	(期 末) 2019年 1 月 7 日	6,430	△2.0	583.111	0.9	915.218	4.0	79.85	13.85	93.1
	(期 首) 2019年 1 月 7 日	6,360	—	583.111	—	915.218	—	79.85	13.85	93.1
	1月末	6,696	5.3	613.633	5.2	963.723	5.3	80.90	13.89	90.6
第139期	(期 末) 2019年 2 月 7 日	6,818	7.2	620.287	6.4	981.478	7.2	81.11	14.01	91.0
	(期 首) 2019年 2 月 7 日	6,748	—	620.287	—	981.478	—	81.11	14.01	91.0
	2月末	6,912	2.4	625.484	0.8	1,008.689	2.8	82.27	14.13	90.1
第140期	(期 末) 2019年 3 月 7 日	6,991	3.6	630.606	1.7	1,015.167	3.4	82.29	14.23	91.7
	(期 首) 2019年 3 月 7 日	6,921	—	630.606	—	1,015.167	—	82.29	14.23	91.7
	3月末	7,083	2.3	643.919	2.1	1,041.371	2.6	81.88	14.14	90.9
	(期 末) 2019年 4 月 8 日	7,080	2.3	640.499	1.6	1,047.176	3.2	82.24	14.20	91.8

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P シンガポール R E I T 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港 R E I T 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		為替レート (シンガポール ドル / 円)	為替レート (香港 ドル / 円)	投資信託 組入率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%	ポイント	%	ポイント	%	円	円	%	百万円
8期(2017年4月7日)	13,233	0	4.8	506.354	1.4	626.177	0.5	79.12	14.28	90.3	27
9期(2017年10月10日)	14,925	0	12.8	555.245	9.7	721.289	15.2	82.83	14.45	94.7	75
10期(2018年4月9日)	14,887	0	△ 0.3	575.190	3.6	764.510	6.0	81.31	13.62	92.5	46
11期(2018年10月9日)	14,864	0	△ 0.2	569.244	△ 1.0	797.572	4.3	81.62	14.43	91.4	40
12期(2019年4月8日)	16,990	0	14.3	640.499	12.5	1,047.176	31.3	82.24	14.20	93.5	89

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P シンガポール R E I T 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)および S & P 香港 R E I T 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

各指数は、当該日前営業日の現地終値を使用しております。為替レートは対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値を使用しております。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P シンガポール R E I T 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港 R E I T 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		為替レート (シンガポール ドル / 円)	為替レート (香港 ドル / 円)	投資信託 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)			
(期首) 2018年10月9日	円	%	ポイント	%	ポイント	%	円	円	%
	14,864	—	569.244	—	797.572	—	81.62	14.43	91.4
10月末	14,666	△ 1.3	559.970	△ 1.6	812.458	1.9	81.76	14.44	90.6
11月末	15,272	2.7	576.950	1.4	861.528	8.0	82.89	14.51	91.3
12月末	14,958	0.6	573.784	0.8	893.111	12.0	81.00	14.18	92.8
2019年1月末	15,750	6.0	613.633	7.8	963.723	20.8	80.90	13.89	92.4
2月末	16,408	10.4	625.484	9.9	1,008.689	26.5	82.27	14.13	91.6
3月末	16,993	14.3	643.919	13.1	1,041.371	30.6	81.88	14.14	93.9
(期末) 2019年4月8日	16,990	14.3	640.499	12.5	1,047.176	31.3	82.24	14.20	93.5

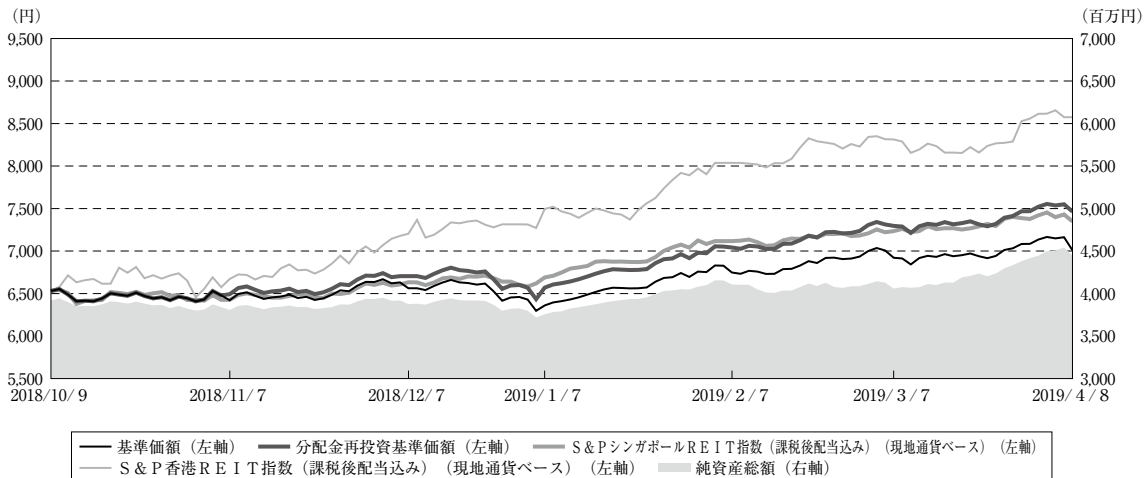
(注) 騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年10月10日～2019年4月8日）

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】



第135期首：6,531円

第140期末：7,010円（既払分配金（税引前）：420円）

騰落率：14.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）参考指数は、S & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）です。

（注）分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2018年10月9日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・香港の領展房地產投資信託基金（リンクREIT）やシンガポールのメープルツリー・ロジスティクス・トラストなどが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替が対シンガポールドルで円安となったことがプラスに寄与しました。

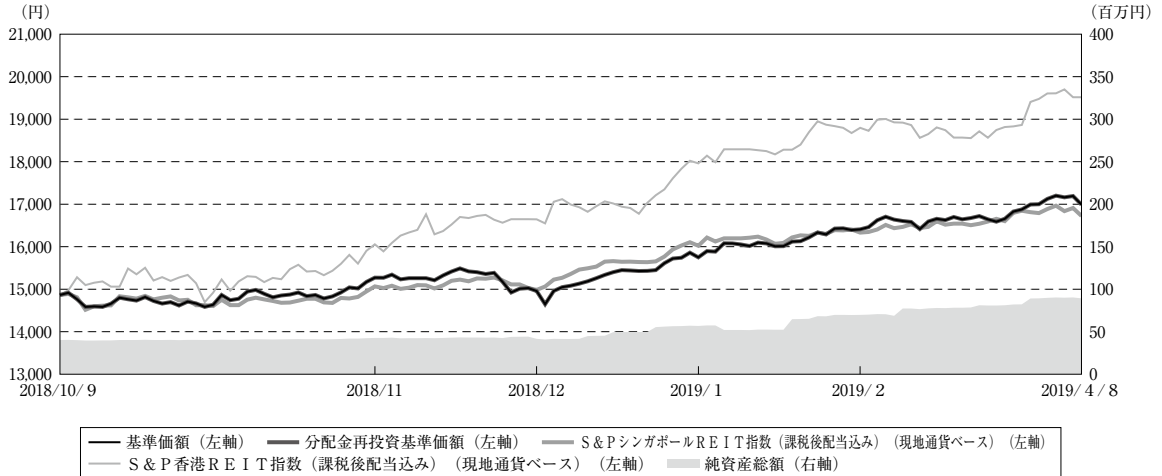
（主なマイナス要因）

- ・為替が対香港ドルで円高となったことがマイナスに影響しました。

期中の基準価額等の推移

（2018年10月10日～2019年4月8日）

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】



期首：14,864円

期末：16,990円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率：14.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S & P シンガポール REIT 指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）および S & P 香港 REIT 指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2018年10月9日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・香港の領展房地產投資信託基金（リンク REIT）やシンガポールのメープルツリー・ロジスティクス・トラストなどが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替が対シンガポールドルで円安となったことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・為替が対香港ドルで円高となったことがマイナスに影響しました。

投資環境

（2018年10月10日～2019年4月8日）

アジアリート市場は、シンガポールでは、大手リートが公募増資を発表したことなどが悪材料となり、下落する展開となりました。2018年11月下旬以降は、米長期金利の低下を受けて、アジア地域からの資金流出懸念が後退し、反発する展開となりました。しかし12月下旬に入ると、世界的な株安などを背景に投資家心理が悪化し反落しました。2019年1月に入ってから、米中貿易協議の進展期待が高まり、上昇に転じました。その後も、主要リートの2018年10-12月期決算で良好な業績が確認されたことなどから、戻りを試す展開となりました。香港では、米中首脳会談で中国への追加関税発動の猶予が決まり、米中貿易摩擦への懸念が後退したほか、商業施設に投資する香港最大手のリートが保有資産を高値で売却したことなどが好材料となり、上昇する展開となりました。2019年1月に入ってから、米中貿易協議や中国の景気対策への期待が高まり続伸しました。その後も、金融政策を連動させている米国で利上げ停止観測が強まったことなどを受けて、リートの資金調達環境の悪化懸念が後退し、上値を試す展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2018年10月10日～2019年4月8日）

<ワールド・リート・セレクション（アジア）>

「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

<ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）>

「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

○アジアリート・マザーファンド

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

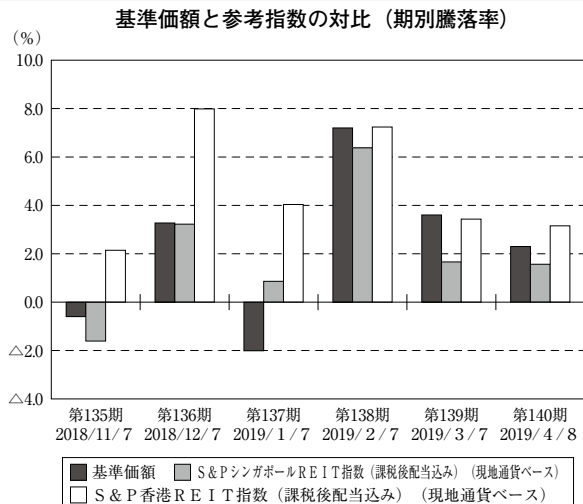
アジアの経済動向や市場規模および個別銘柄のバリュエーションに注目し、市場別の投資比率や個別銘柄の組入比率を設定しました。また、保有銘柄の入れ替えを行い、最適なポートフォリオの構築を目指しました。個別ではシンガポールのビバ・インダストリアル・トラストを全て売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年10月10日～2019年4月8日）

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

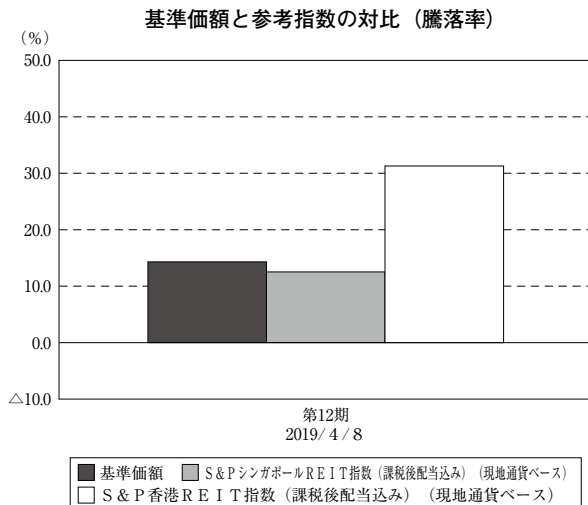
分配金も考慮した当ファンドの基準価額は上昇しました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているS&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）ともに上昇しました。



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
 (注) 参考指数は、S&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）です。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は上昇しました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているS&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）ともに上昇しました。



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
 (注) 参考指数は、S&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）です。

分配金

（2018年10月10日～2019年4月8日）

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額としております。各ファンドの収益分配金につきましては、下記の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

当作成期間におきましては、第135期から第140期の決算時に、それぞれ1万口当たり70円（税引前）、合計420円（税引前）の分配を行いました。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第135期	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
	2018年10月10日～ 2018年11月7日	2018年11月8日～ 2018年12月7日	2018年12月8日～ 2019年1月7日	2019年1月8日～ 2019年2月7日	2019年2月8日～ 2019年3月7日	2019年3月8日～ 2019年4月8日
当期分配金	70	70	70	70	70	70
（対基準価額比率）	1.078%	1.055%	1.089%	1.027%	1.001%	0.989%
当期の収益	24	16	－	35	35	70
当期の収益以外	45	53	70	34	34	－
翌期繰越分配対象額	3,317	3,264	3,194	3,161	3,127	3,178

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

当期間におきましては、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指す観点から、分配を見送らせていただきました。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第12期
	2018年10月10日～ 2019年4月8日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	6,990

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

アジアリート市場は、リートの業績拡大期待が高まると見込まれることから、底堅い展開になると予想します。シンガポールでは、テクノロジー関連企業を中心に同国に進出、事業拡大を進める動きが続いており、好調なオフィス需要が見込まれます。一方、新規の供給量は限定されており、需給改善により賃料上昇が継続すると見込まれ、オフィスビルに投資するリートを中心に業績拡大期待が高まると考えられます。香港では、失業率が低位で推移し、所得も増加していることから、香港リートが主に投資する郊外型商業施設では、地域住民の旺盛な消費が続くと見込まれ、店舗売上高は底堅く推移すると考えられます。好調なテナント需要を背景とした改定賃料の増額などにより、リートの業績拡大が継続すると考えられます。

（運用方針）

<ワールド・リート・セレクション（アジア）>

<ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）>

主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入れを高位に維持して運用する方針です。ただし、追加設定・解約の動向等によっては、組入比率が高位にならない場合があります。

○アジアリート・マザーファンド

外貨建資産および不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をリーフ アメリカ エル エル シーに委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSインベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。^(※)再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

※運用指図に関する権限の再委託先であるドイチェ・インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドはDWSインベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに商号変更しました。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

○ 1 万口当たりの費用明細

（2018年10月10日～2019年4月8日）

項 目	第135期～第140期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 54 (32) (18) (4)	% 0.803 (0.482) (0.268) (0.054)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	1 (1)	0.008 (0.008)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	1 (1)	0.009 (0.009)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (0) (0)	0.043 (0.036) (0.006) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	59	0.863	
作成期間中の平均基準価額は、6,700円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年10月10日～2019年4月8日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第 135 期 ～ 第 140 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジアリート・マザーファンド	千口 69,765	千円 176,000	千口 111,629	千円 257,000

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年10月10日～2019年4月8日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年4月8日現在）

親投資信託残高

銘柄	第 134 期 末	第 140 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アジアリート・マザーファンド	千口 1,746,139	千口 1,704,274	千円 4,274,321

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2019年4月8日現在）

項 目	第 140 期 末	
	評 価 額	比 率
アジアリート・マザーファンド	千円 4,274,321	% 94.5
コール・ローン等、その他	250,102	5.5
投資信託財産総額	4,524,423	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）アジアリート・マザーファンドにおいて、作成期間末における外貨建純資産（4,283,055千円）の投資信託財産総額（4,361,791千円）に対する比率は98.2%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル=14.20円、1シンガポールドル=82.24円、1マレーシアリングギット=27.23円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第135期末	第136期末	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末
	2018年11月7日現在	2018年12月7日現在	2019年1月7日現在	2019年2月7日現在	2019年3月7日現在	2019年4月8日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,855,203,071	3,935,289,640	3,824,054,379	4,162,867,967	4,144,306,606	4,524,423,736
コール・ローン等	86,685,545	96,923,379	145,582,757	204,680,632	147,603,667	250,102,445
アジアリート・マザーファンド(評価額)	3,768,517,526	3,838,366,261	3,678,471,622	3,958,187,335	3,996,702,939	4,274,321,291
(B) 負債	47,470,507	60,229,354	67,237,839	56,144,916	85,034,467	78,302,231
未払収益分配金	41,506,904	41,336,394	41,346,603	42,598,117	41,054,626	44,395,366
未払解約金	948,099	13,702,258	20,550,619	8,068,446	38,867,689	27,828,889
未払信託報酬	4,974,437	5,148,773	5,297,532	5,433,641	5,070,709	6,027,628
未払利息	168	199	14	246	119	413
その他未払費用	40,899	41,730	43,071	44,466	41,324	49,935
(C) 純資産総額(A-B)	3,807,732,564	3,875,060,286	3,756,816,540	4,106,723,051	4,059,272,139	4,446,121,505
元本	5,929,557,739	5,905,199,221	5,906,657,706	6,085,445,355	5,864,946,652	6,342,195,264
次期繰越損益金	△2,121,825,175	△2,030,138,935	△2,149,841,166	△1,978,722,304	△1,805,674,513	△1,896,073,759
(D) 受益権総口数	5,929,557,739口	5,905,199,221口	5,906,657,706口	6,085,445,355口	5,864,946,652口	6,342,195,264口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,422円	6,562円	6,360円	6,748円	6,921円	7,010円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第135期2,121,825,175円、第136期2,030,138,935円、第137期2,149,841,166円、第138期1,978,722,304円、第139期1,805,674,513円、第140期1,896,073,759円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第135期0.6422円、第136期0.6562円、第137期0.6360円、第138期0.6748円、第139期0.6921円、第140期0.7010円です。

(注) 当ファンドの第135期首元本額は5,997,625,498円、第135～140期中追加設定元本額は1,614,048,609円、第135～140期中一部解約元本額は1,269,478,843円です。

○損益の状況

項 目	第135期	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
	2018年10月10日～ 2018年11月7日	2018年11月8日～ 2018年12月7日	2018年12月8日～ 2019年1月7日	2019年1月8日～ 2019年2月7日	2019年2月8日～ 2019年3月7日	2019年3月8日～ 2019年4月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 5,915	△ 4,005	△ 7,566	△ 7,256	△ 3,638	△ 6,960
受取利息	—	—	—	90	187	40
支払利息	△ 5,915	△ 4,005	△ 7,566	△ 7,346	△ 3,825	△ 7,000
(B) 有価証券売買損益	△ 17,829,058	129,219,692	△ 72,578,330	275,945,380	144,594,329	101,274,697
売買益	743,244	129,857,898	1,239,533	279,715,713	148,672,366	102,264,985
売買損	△ 18,572,302	△ 638,206	△ 73,817,863	△ 3,770,333	△ 4,078,037	△ 990,288
(C) 信託報酬等	△ 5,014,938	△ 5,190,318	△ 5,340,476	△ 5,477,865	△ 5,111,766	△ 6,077,400
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 22,849,911	124,025,369	△ 77,926,372	270,460,259	139,478,925	95,190,337
(E) 前期繰越損益金	△ 421,430,036	△ 452,332,511	△ 331,923,251	△ 399,397,941	△ 138,378,309	△ 18,913,326
(F) 追加信託差損益金	△ 1,636,038,324	△ 1,660,495,399	△ 1,698,644,940	△ 1,807,186,505	△ 1,765,720,503	△ 1,927,955,404
(配当等相当額)	(1,994,387,025)	(1,959,278,321)	(1,928,354,163)	(1,944,125,162)	(1,853,964,143)	(1,983,777,818)
(売買損益相当額)	(△ 3,630,425,381)	(△ 3,619,773,720)	(△ 3,626,999,103)	(△ 3,751,311,667)	(△ 3,619,684,646)	(△ 3,911,733,222)
(G) 計 (D + E + F)	△ 2,080,318,271	△ 1,988,802,541	△ 2,108,494,563	△ 1,936,124,187	△ 1,764,619,887	△ 1,851,678,393
(H) 収益分配金	△ 41,506,904	△ 41,336,394	△ 41,346,603	△ 42,598,117	△ 41,054,626	△ 44,395,366
次期繰越損益金 (G + H)	△ 2,121,825,175	△ 2,030,138,935	△ 2,149,841,166	△ 1,978,722,304	△ 1,805,674,513	△ 1,896,073,759
追加信託差損益金	△ 1,663,193,569	△ 1,691,968,778	△ 1,739,991,543	△ 1,828,269,578	△ 1,785,849,459	△ 1,927,955,404
(配当等相当額)	(1,967,359,761)	(1,927,878,621)	(1,887,007,890)	(1,923,667,122)	(1,834,499,515)	(1,983,984,272)
(売買損益相当額)	(△ 3,630,425,381)	(△ 3,619,847,399)	(△ 3,626,999,433)	(△ 3,751,936,700)	(△ 3,620,348,974)	(△ 3,911,939,676)
分配準備積立金	—	—	—	—	—	31,881,645
繰越損益金	△ 458,631,606	△ 338,170,157	△ 409,849,623	△ 150,452,726	△ 19,825,054	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 当ファンドが投資対象としている投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は11,497,059円です。

(注) 収益分配金

決算期	第135期	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
(a) 配当等収益(費用控除後)	14,351,659円	9,863,015円	0円	21,515,044円	20,925,670円	5,576,055円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	70,700,956円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	1,994,515,006円	1,959,352,000円	1,928,354,493円	1,944,750,195円	1,854,628,471円	1,983,984,272円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益(a + b + c + d)	2,008,866,665円	1,969,215,015円	1,928,354,493円	1,966,265,239円	1,875,554,141円	2,060,261,283円
分配対象収益(1万口当たり)	3,387円	3,334円	3,264円	3,231円	3,197円	3,248円
分配金額	41,506,904円	41,336,394円	41,346,603円	42,598,117円	41,054,626円	44,395,366円
分配金額(1万口当たり)	70円	70円	70円	70円	70円	70円

○分配金のお知らせ

	第135期	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
1万口当たり分配金(税引前)	70円	70円	70円	70円	70円	70円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2018年10月10日～2019年4月8日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 （投 信 会 社） （販 売 会 社） （受 託 会 社）	126 (76) (42) (8)	0.803 (0.482) (0.268) (0.054)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 （投 資 信 託 証 券）	1 (1)	0.008 (0.008)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 （投 資 信 託 証 券）	2 (2)	0.010 (0.010)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 （保 管 費 用） （監 査 費 用） （そ の 他）	7 (6) (1) (0)	0.042 (0.036) (0.006) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	136	0.863	
期中の平均基準価額は、15,674円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年10月10日～2019年4月8日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジアリート・マザーファンド	千口 21,083	千円 49,800	千口 4,481	千円 10,400

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年10月10日～2019年4月8日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年4月8日現在）

親投資信託残高

銘柄	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アジアリート・マザーファンド	千口 18,229	千口 34,831	千円 87,357

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2019年4月8日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
アジアリート・マザーファンド	千円 87,357	% 97.3
コール・ローン等、その他	2,388	2.7
投資信託財産総額	89,745	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）アジアリート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（4,283,055千円）の投資信託財産総額（4,361,791千円）に対する比率は98.2%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル＝14.20円、1シンガポールドル＝82.24円、1マレーシアリングギット＝27.23円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年4月8日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	89,745,731
コール・ローン等	2,388,696
アジアリート・マザーファンド(評価額)	87,357,035
(B) 負債	532,844
未払解約金	99,997
未払信託報酬	429,452
未払利息	3
その他未払費用	3,392
(C) 純資産総額(A－B)	89,212,887
元本	52,508,028
次期繰越損益金	36,704,859
(D) 受益権総口数	52,508,028口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,990円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,6990円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は27,050,231円、期中追加設定元本額は37,352,185円、期中一部解約元本額は11,894,388円です。

○損益の状況（2018年10月10日～2019年4月8日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 300
受取利息	1
支払利息	△ 301
(B) 有価証券売買損益	7,521,587
売買益	8,417,392
売買損	△ 895,805
(C) 信託報酬等	△ 432,845
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,088,442
(E) 前期繰越損益金	871,932
(F) 追加信託差損益金	28,744,485
(配当等相当額)	(23,294,420)
(売買損益相当額)	(5,450,065)
(G) 計(D+E+F)	36,704,859
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	36,704,859
追加信託差損益金	28,744,485
(配当等相当額)	(23,435,306)
(売買損益相当額)	(5,309,179)
分配準備積立金	7,960,374

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 当ファンドが投資対象としている投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は155,436円です。

(注) 収益分配金

決算期	第12期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,049,272円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	4,923,285円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	28,744,485円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	1,987,817円
分配対象収益(a+b+c+d)	36,704,859円
分配対象収益(1万口当たり)	6,990円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

アジアリート・マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じることがありますのでご了承ください。

アジアリート・マザーファンド

第12期 運用状況のご報告

決算日：2019年4月8日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に分散投資し、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。
主要投資対象	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		UBS Singapore Investors Index		UBS Hong Kong Investors Index		S&PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		為替レートの 替レート (シンガポール ドル/円)	為替レートの 替レート (香港 ドル/円)	投資信託証券 組入比率	純資産額
	円	%	期中騰落率 (参考指数)	期中騰落率	期中騰落率 (参考指数)	期中騰落率	期中騰落率 (参考指数)	期中騰落率	期中騰落率 (参考指数)	期中騰落率	円	円	%	百万円
8期(2015年4月7日)	18,350	34.1	3,126.72	15.9	7,785.48	14.9	480.941	-	499.343	-	88.14	15.42	96.8	2,942
9期(2016年4月7日)	16,749	△ 8.7	-	-	-	-	455.097	△ 5.4	502.221	0.6	81.39	14.13	97.5	2,058
10期(2017年4月7日)	18,849	12.5	-	-	-	-	506.354	11.3	626.177	24.7	79.12	14.28	95.1	2,623
11期(2018年4月9日)	21,575	14.5	-	-	-	-	575.190	13.6	764.510	22.1	81.31	13.62	95.4	3,919
12期(2019年4月8日)	25,080	16.2	-	-	-	-	640.499	11.4	1,047.176	37.0	82.24	14.20	95.5	4,361

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 参考指数は、UBS Singapore Investors IndexおよびUBS Hong Kong Investors Indexが公表を停止したため、2015年6月よりS&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）に変更しました。

(注) UBS Singapore Investors Index、UBS Hong Kong Investors Index、S&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

各指数は、当該日前営業日の現地終値を使用しております。為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値を使用しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P シンガポール R E I T 指 数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香 港 R E I T 指 数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		為替レート (シンガポール ドル / 円)	為替レート (香港 ドル/円)	投 資 信 託 券 組 入 比 率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)			
(期 首) 2018年4月9日	円	%	ポイント	%	ポイント	%	円	円	%
	21,575	—	575.190	—	764.510	—	81.31	13.62	95.4
4月末	21,999	2.0	576.331	0.2	760.770	△ 0.5	82.27	13.94	96.7
5月末	21,582	0.0	571.481	△ 0.6	784.457	2.6	81.20	13.85	95.5
6月末	21,129	△ 2.1	559.149	△ 2.8	810.032	6.0	80.79	14.09	95.1
7月末	22,197	2.9	584.078	1.5	874.798	14.4	81.57	14.14	94.0
8月末	22,298	3.4	584.623	1.6	880.818	15.2	81.20	14.15	93.7
9月末	22,602	4.8	581.643	1.1	864.845	13.1	83.01	14.53	93.2
10月末	21,415	△ 0.7	559.970	△ 2.6	812.458	6.3	81.76	14.44	92.5
11月末	22,347	3.6	576.950	0.3	861.528	12.7	82.89	14.51	93.3
12月末	21,882	1.4	573.784	△ 0.2	893.111	16.8	81.00	14.18	95.2
2019年1月末	23,113	7.1	613.633	6.7	963.723	26.1	80.90	13.89	94.4
2月末	24,160	12.0	625.484	8.7	1,008.689	31.9	82.27	14.13	93.3
3月末	25,074	16.2	643.919	11.9	1,041.371	36.2	81.88	14.14	95.8
(期 末) 2019年4月8日	25,080	16.2	640.499	11.4	1,047.176	37.0	82.24	14.20	95.5

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年4月10日～2019年4月8日)



(注) 参考指数は、S & P シンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) およびS & P 香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) です。

(注) 参考指数は、期首 (2018年4月9日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・香港の領展房地產投資信託基金 (リンクREIT) やシンガポールのメープルツリー・ロジスティクス・トラストなどが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替が対シンガポールドルや対香港ドルで円安となったことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・シンガポールのキャッシュ・ロジスティクス・トラストやCDLホスピタリティー・トラストなどが下落したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2018年4月10日～2019年4月8日)

アジアリート市場は、シンガポールでは、複数のリートが公募増資を発表したことなどを受けて、需給悪化懸念が強まり、軟調な展開となりました。しかし2018年7月以降は、主要リートの2018年4-6月期決算が良好な内容となったことなどから、リートの業績に対する見方が改善し、反発する展開となりました。8月以降は、米中貿易摩擦やアジア通貨安への警戒感が強まったことに加え、大手リートが公募増資を発表したことなどが悪材料となり、下落する展開となりました。11月下旬以降は、米長期金利の低下を受けて、アジア地域からの資金流出懸念が後退し、再び反発する展開となりました。しかし12月下旬に入ると、世界的な株安などを背景に投資家心理が悪化し反落しました。2019年1月に入ってから、米中貿易協議の進展期待が高まり、上昇に転じました。その後も、主要リートの2018年10-12月期決算で良好な業績が確認されたことなどから、戻りを試す展開となりました。香港では、主要リートの好決算が好感されたほか、小売売上高などの良好な経済指標を背景に商業施設に投資するリートの事業環境が良好に推移しているとの見方が拡がり、堅調な展開となりました。しかし2018年9月以降は、金利上昇によるリートの資金調達環境の悪化が懸念され、反落する展開となりました。11月に入ると、米中首脳会談で中国への追加関税発動の猶予が決まり、米中貿易摩擦への懸念が後退したほか、商業施設に投資する香港最大手のリートが保有資産を高値で売却したことなどが好材料となり、反発する展開となりました。2019年1月に入ってから、米中貿易協議や中国の景気対策への期待が高まり続伸しました。その後も、金融政策を連動させている米国で利上げ停止観測が強まったことなどを受けて、リートの資金調達環境の悪化懸念が後退し、上値を試す展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2018年4月10日～2019年4月8日)

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

アジアの経済動向や市場規模および個別銘柄のバリュエーションに注目し、市場別の投資比率や個別銘柄の組入比率を設定しました。保有銘柄の入れ替えを行い、最適なポートフォリオの構築を目指しました。

個別ではシンガポールのケッペルREITや香港の春泉産業信託（スプリング・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）などを全て売却した一方、シンガポールのESR-REITを新規に組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年4月10日～2019年4月8日)

当ファンドの基準価額は上昇しました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているS&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）ともに上昇しました。

今後の運用方針

(投資環境)

アジアリート市場は、リートの業績拡大期待が高まると見込まれることから、底堅い展開になると予想します。シンガポールでは、テクノロジー関連企業を中心に同国に進出、事業拡大を進める動きが続いており、好調なオフィス需要が見込まれます。一方、新規の供給量は限定されており、需給改善により賃料上昇が継続すると見込まれ、オフィスビルに投資するリートを中心に業績拡大期待が高まると考えられます。香港では、失業率が低位で推移し、所得も増加していることから、香港リートが主に投資する郊外型商業施設では、地域住民の旺盛な消費が続くと見込まれ、店舗売上高は底堅く推移すると考えられます。好調なテナント需要を背景とした改定賃料の増額などにより、リートの業績拡大が継続すると考えられます。

(運用方針)

外貨建資産および不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をリーフ アメリカ エル エル シーに委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWS インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。^(※)再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

※運用指図に関する権限の再委託先であるドイチェ・インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドはDWS インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに商号変更しました。

○1万口当たりの費用明細

(2018年4月10日～2019年4月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 6 (6)	% 0.027 (0.027)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	8 (8)	0.036 (0.036)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	18 (18)	0.078 (0.078)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	32	0.141	
期中の平均基準価額は、22,483円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年4月10日～2019年4月8日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	香港	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	FORTUNE REIT	1,127	10,502	—	—
	LINK REIT	65	4,819	23	2,013
	PROSPERITY REIT	2,699	8,680	—	—
	SPRING REAL ESTATE INVESTMEN	—	—	1,912	6,316
小 計	3,891	24,002	1,935	8,329	
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	709	1,852	172 (—)	483 (11)
	CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	1,315	2,227	378	710
	CAPITALAND MALL TRUST	374	780	1,285	2,830
	CAPITALAND RETAIL CHINA TRUS	1,192	1,855	— (—)	— (6)
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	—	1,439 (—)	2,269 (11)

アジアリート・マザーファンド

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
外 ESR-REIT	3,377	1,758	—	—
ESR-REIT NEW	— (166)	— (81)	—	—
KEPPEL REIT	—	—	3,310	3,666
AIMS APAC REIT MANAGEMENT LT	1,014	1,393	240 (—)	334 (6)
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	—	—	172 (—)	240 (15)
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	809	1,313	134	235
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	—	—	454 (—)	885 (0.95424)
STARHILL GLOBAL REIT	—	—	— (—)	— (7)
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	—	—	— (—)	— (0.4752)
SUNTEC REIT	—	—	1,557 (—)	2,761 (20)
CACHE LOGISTICS TRUST	—	—	238 (—)	175 (1)
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC	—	—	— (—)	— (7)
VIVA INDUSTRIAL TRUST	—	—	— (104)	— (91)
OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	—	—	1,146	779
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRI	1,404 (0.67)	1,628 (0.64789)	— (—)	— (39)
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRI NEW	— (193)	— (186)	—	—
小 計	10,196 (360)	12,809 (268)	10,529 (104)	15,370 (220)
国				

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月10日～2019年4月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年4月8日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円	%
CHAMPION REIT	1,657	1,657	11,217	159,294	3.7
FORTUNE REIT	1,099	2,226	22,972	326,206	7.5
LINK REIT	236	278	25,625	363,887	8.3
PROSPERITY REIT	2,094	4,793	16,631	236,170	5.4
SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST	636	636	3,688	52,380	1.2
SPRING REAL ESTATE INVESTMEN	1,912	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	7,635 6	9,590 5	80,136 —	1,137,940 <26.1%>
(シンガポール)			千シンガポールドル		
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	709	1,246	3,577	294,238	6.7
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	1,085	2,022	3,964	326,035	7.5
CAPITALAND MALL TRUST	1,541	629	1,492	122,753	2.8
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUS	1,056	2,249	3,463	284,860	6.5
CDL HOSPITALITY TRUSTS	2,381	941	1,563	128,562	2.9
ESR-REIT	—	3,543	1,931	158,840	3.6
FRASERS CENTREPOINT TRUST	51	51	121	9,979	0.2
KEPPEL REIT	3,310	—	—	—	—
AIMS APAC REIT MANAGEMENT LT	1,485	2,258	3,230	265,653	6.1
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	3,185	3,013	4,338	356,822	8.2
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	1,674	2,349	4,370	359,469	8.2
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	454	—	—	—	—
STARHILL GLOBAL REIT	2,951	2,951	2,169	178,413	4.1
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	22	22	64	5,283	0.1
SUNTEC REIT	1,917	359	701	57,716	1.3
CACHE LOGISTICS TRUST	1,506	1,268	951	78,219	1.8
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC	302	302	402	33,098	0.8
SPH REIT	67	67	71	5,875	0.1
SOILBUILD BUSINESS SPACE REI	416	416	264	21,735	0.5
VIVA INDUSTRIAL TRUST	104	—	—	—	—
OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	1,146	—	—	—	—
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRI	1,933	3,532	4,061	334,052	7.7
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	27,304 21	27,227 18	36,741 —	3,021,609 <69.3%>
(マレーシア)			千マレーシアリンギット		
PAVILION REAL ESTATE INVEST	57	57	104	2,833	0.1
KLCCP STAPLED GROUP	15	15	123	3,355	0.1
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	73 2	73 2	227 —	6,188 <0.1%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	35,012 29	36,890 25	— —	4,165,738 <95.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年4月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 4,165,738	% 95.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	196,053	4.5
投 資 信 託 財 産 総 額	4,361,791	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(4,283,055千円)の投資信託財産総額(4,361,791千円)に対する比率は98.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル=14.20円、1シンガポールドル=82.24円、1マレーシアリングギット=27.23円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月8日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,361,791,011 円
コール・ローン等	189,994,913
投資証券(評価額)	4,165,738,704
未収配当金	6,057,394
(B) 負債	689
未払利息	130
その他未払費用	559
(C) 純資産総額(A-B)	4,361,790,322
元本	1,739,133,858
次期繰越損益金	2,622,656,464
(D) 受益権総口数	1,739,133,858口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,080円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,5080円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は1,816,803,759円、期中追加設定元本額は148,475,929円、期中一部解約元本額は226,145,830円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

ワールド・リート・セレクション (アジア)	1,704,274,837円
ワールド・リート・セレクション (アジア) (年2回決算型)	34,831,354円
世界リート・オープンⅡ (適格機関投資家専用)	25,434円
先進国ソブリン/リート・オープン (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	2,233円

○損益の状況 (2018年4月10日～2019年4月8日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	186,605,331 円
受取配当金	186,636,058
受取利息	169
支払利息	△ 30,896
(B) 有価証券売買損益	413,725,763
売買益	495,065,012
売買損	△ 81,339,249
(C) その他費用等	△ 3,068,406
(D) 当期損益金(A+B+C)	597,262,688
(E) 前期繰越損益金	2,102,862,528
(F) 追加信託差損益金	205,177,171
(G) 解約差損益金	△ 282,645,923
(H) 計(D+E+F+G)	2,622,656,464
次期繰越損益金(H)	2,622,656,464

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- 運用指図に関する権限の委託先における再委託先運用会社が正式に認可されたことにより、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2018年6月12日)
- 運用指図に関する権限のうち、投資判断を委託している再委託先運用会社の商号変更に伴い、投資信託約款に所要の整備を行うべく、約款の変更を行いました。(実施日:2019年1月4日)